

—浦安市市民活動フェスティバル2016が開催されました—

2016年10月15日（土）に浦安市のイトーヨーカ堂新浦安店にて市民活動フェスティバル2016が開催されました。当日は朝から素晴らしい天気恵まれ、私どもスタッフは午前8時15分に店内に入り、会場設営およびブース内の掲示に取り掛かりました。



10時には松崎浦安市長も駆けつけ、みんなで市民活動を盛り上げようという激励あいさつの中、来年7月にイトーヨーカ堂新浦安店が閉鎖されるが建物自体は残るとの情報も得ることができました。

また、27にも及ぶ各団体のブースは1日中、多くの来訪者で賑わいを見せていました。

11時から開始された来訪者の各ブースを巡るスタンプラリーは列ができるほどの大盛況で、早い時間にわが「市民後見センターちば」が提供した「千葉県産こしひかり」がラリー終了者に当たり大喜びをされていました。その時間に合わせて始まったパフォーマンスタイムもストリートダンス協会によるダンスはお祭りの開始を告げるかのような物凄い「ノリ」の良さでした。社交ダンス、子供ミュージカル、フラダンス、昨年も好評だった浦安カルテットや人形劇等1日中、来場者にまぎれて私たちも楽しんでしまいました。

私ども「市民後見センターちば」のブースにも74名もの来場者におこしいただきました。「加齢による物忘れと認知症による物忘れの違い」をテーマにしたクイズへの挑戦や私どもスタッフへの後見制度に関する質問を多くいただき、現在進行中の超高齢社会で自らが後見人として活躍することや自分や家族が被後見人となった場合に、弁護士や司法書士が後見人の立場を利用して横領事件が起きている昨今の例を憂慮するご意見など、それぞれの立場で真剣にお話しをお伺いすることができました。



市民後見の活動を今後も発展させていくことの重要性を再認識させられた1日となり、大変有意義な時間を過ごすことができました。来年はさらに多くの皆さんにおこしいただきたいと思います。

（理事 岡田記）